

(5) 観光・交流の振興

● 市内3カ所の道の駅「但馬のまほろば」、「フレッシュあさご」、「道の駅あさご」の連携のもと、市内の観光地に観光客を誘導できるよう、「南但馬歴史文化ミュージアム構想」や「鉱石の道構想」の具現化に向けた取り組みを強化します。

● 市内観光資源の有効活用について徹底した研究と誘客対策の具体化を進めます。また、観光協会や地域住民とも十分な連携により市民の交流と、イベントの活性化に努めるとともに、観光案内人の育成、市民参画による観光客誘致作戦を展開します。

● 団塊の世代をはじめ都市住民の交流と定住を促進するため、観光・交流体験の空間づくりを検討します。

● 竹田城を含む「南但馬歴



史文化ミュージアム構想」と「鉱石の道構想」を継続、推進していくことにより、歴史的街並みや史跡など一体的に活用した魅力あるまちづくりに努め、交流人口の増加を図ります。

(6) 雇用対策と勤労者福祉の充実

● 労働力不足に対応するため、職業訓練センターを有効に活用することにより、意欲と能力のある人材の育成に努めます。

● 勤労者の生活維持の安定に寄与するため、勤労者住宅融資制度を継続します。

教育・文化創造のまちづくり

(1) 生涯学習体制の確立と地域づくり活動支援

● 多様化する市民の学習ニーズに応えるため、生涯学習施設の運営体制の充実とネットワーク化を図ります。

また、学習プログラムの拡充や情報の提供に努めるとともに、講師・指導者・ボランティア等の人材登録システムを整備することにより、市民の多様なニーズに応える生涯学習の推進を図ります。

なお、地域住民の参画と協働の地域づくり活動並びに

リーダーの育成を図るまちづくり活動に対し積極的に支援します。

(2) 学校教育・高等学校の充実

● 保護者や市民の期待に添えていくため、学校運営の状況について学校評価を行い、地域に開かれた学校・園づくりを目指します。

● 全小中学校で環境教育と各学校の特色を生かした教育活動を推進するため、オンラインワンスクール事業を展開します。また、学校園・家庭・地域社会が相互に連携を保ち、それぞれの教育機能を果たしていく中で、愛情と熱意を持ってふるさと朝来市の教育の充実に努めます。

● 基礎学力の向上、多様な能力や個性の伸長等を図るため、「新学習システム」を推進するとともに、「自然学校」、「トライやる・ウィーク」、「いき学校応援事業」等を通して『生きる力』をはぐくむ教育を推進します。

● 特別支援教育への支援・不登校や問題行動等の未然防止・早期対応に努めるため、スクールカウンセラーやスクールアシスタントを配置し、教育支援体制の充実に努めます。

● 若者の地域への定着と地域の教育レベルの向上を図るため、既存の高等学校の充実を強く要請します。

● 子どもたちの安全を確保し、安心して学べる環境を整備するために、老朽化している校舎等の計画的な改修に努めます。また、迅速な情報発信で犯罪を抑止する不審者情報配信システムの導入を検討します。



(3) 文化・芸術活動の充実

● 芸術文化団体との連携強化と文化会館、美術館、図書館等の利用促進を図るとともに、市内全域に点在する貴重な歴史・文化遺産の掘り起こし、地域イベントの情報発信及び各種団体の諸活動を奨励し、文化事業の振興と地域活性化に努めます。

● 文化会館を市民が主役の会館として位置付け、市民に親しまれる施設として市民参

加型文化事業を推進するとともに、各ホールのネットワーク化を図ることにより、文化イベントの充実や市民参加型文化事業を推進します。

(4) スポーツ・レクリエーション活動の充実

● のじぎく兵庫国体ハンドボール競技大会は、多くの市民の参加や協力を得ながら、朝来市にふさわしい国体をめざし、その英知とまごころを結集した実りある大会になるとともに大会の成功に万全を期します。

● 全国から訪れる大会参加者が、快適に過ごせるよう、関係機関の協力のもと、安全かつ最良の環境を確保して温かく迎え、市民とのふれあいを通して、思い出深い大会にするるとともに、魅力ある朝来市の文化・産業・歴史を全国に紹介します。

● 市体育指導員と地区体育委員等が連携を深めながら地域の人々の生涯スポーツ活動への参加意識の醸成に努め、地域のニーズに応じたスポーツの普及・振興に努めます。

● 体育協会傘下の種目別スポーツクラブの市連盟化を促進するとともに市内各地で実施している各種スポーツ大会